平成24	年度 事務	8事業評価シート	Ī	課名			管財課			用地係		No 75
+	大項	目(政策)		¢	項目(施策)			/]	項目(基本	事業)
施策体系 13 活象	肌にみちた往来	来の盛んなまちの基盤:	づくり 1 適コ	Eな土地	也利用	の推	進	1	正な土	地利用の	推進	
事業名用地效	 策事業											
款			項					目				
予算費目 細 目			細々目					会言	†種別			
事務区分(根	拠法令)	自治事務	•					予算種別	引			
1 PLAN												
事業の背景(事業			事業の					④ 10 1		実施の手具		
町か美施りる公共 転等に伴う損失補 業の円滑な推進を 約、登記に至る一 行う必要がある。	償を計画的 ∙図るため、	、用地交渉、契	「画的な用地場」 「他のある。	X (FI 〜 よ	. 9公子	七争未	の円屑な推	③契約書	、登記	≜法事削颁 関係書類∂ 書等発行	が一般であった。	《四本文》
	活重	助指標					成果	<u>.</u> 拍標				成果指標
	用地交流	步対象件数					契約率	率(%)				の到達度 (B/A)
目標値(単	.位)	実績値(単位)		目標信	直A(È	单位)	美	₹績値E	3(単位)		400
設定しな	١٦١	9件			10	0(%)		100(%)		100
2 DO												9
歳出		予算現額(円)	決算額(円	1)			歳入		予算:	現額(円)	決	算額(円)
222		3 31 30 132 (1 3)	7 (3) H2C (1	<u>"</u>		国国	<u> </u>		3 31	30 H3C (1 37		() H2C(1-3)
支					財へ	県	支 出 金					
内					源割 内合	地	方 債					
訳					訳し		の他					
							般 財源					
合	 	0		0		•	合 計			0		
人 件 費	概算	人工数(人役)	人件費(P 5,774									
3 CHECK		1.00	0,774	,020								
	必	要 性	有	効	性		効	率 性	Ė	成果指	標(D 達 成 度
事務事業の評価	Α :	必要性が高い	A 有	効性が	高い		A 効率	性が高い	Δ	A 目標ど	おり達	を成している
4 ACTION												
特になし	課	題			特にな	1	改		善善		策	
191000					10100							
事業の	方 向	性(一次	マ 評 価)	事	業	の方	向 性	(二次	評	価)
Α	計画どお	らり事業を進めるこ	<u>とが適当</u>		A		計	画どおり	事業を <mark>:</mark>	進めること	が適	当
その他ゼロ予算	事業											

	平	成24年		務事業評			課名		管財課	_		用地係	± 414.\	No 76
施策体	本系	10 75		項目(政策)		\$ 4 1 1 1		中項目(項目(基本		
				往来の盛んな		1	止なま	-地利用	の推進 	1	適止なま	地利用の	推進	
事業	名 .	土地利	用規制	引等対策 事	*業									
予算費	事日	款	2	総	務費	項	1		総務管理費	E	15	±	地対領	
3 97 3	7 1	細目	1	土地	対策費	細々目	1		土地対策費		計種別		一般	
		分(根据	処法令)	É	自治事務					予算程	重別	継続	7	経常
1 PL			<u>← ↓ミ+/、→</u>	↓ ∀ ∇ ∮ ±	TH: CI	古类《	· 中 虚 /	'44 <i>6</i> 4	145 辛國)		古米	中生のエロ	ᇿᆂᄤ	5
乱開発 に、遊 地利用 法等に	や無 休土 を図 基づ	秩序なる 地の有效 ること <i>を</i>	上地利用 効活用を を目的と 等の事務		なとも 乱 随正な土 に 川用計画 地	開発や無秩 、遊休土地	序な土 の有効	:地利用?	<mark>的・意図)</mark> を防止するととも 足進し、適正な土	る5,00 理及び 画法に び より 新	利用計画 0 ㎡以上 県知事へ 規定する 事への報 たに生し	の土地取引 の進達事系 届出土地の 告事務 (ける、T Hに係る 外 ②国 D現況写 3公有7	市内におけ
			7	舌動指標					成果	:指標			F	
			届	出等件数					適正に事務処	理した	率(%)			の到達度 (B/A)
	目標	標値(単	位)		実績値(単	单位)		目標(直A(単位)		実績値B	(単位)		100
	設	定しない	い		2			10	0(%)		100(%)		100 %
2 D	0			 			<u> </u>							,,,
		歳出		予算理	見額(円)	決算額(円)		歳入		予算:	現額(円)	決算	類(円)
		消耗			134,000		5,129		国庫支出金					
支出		燃料	·費		60,000	5	9,353	財 源割	県 支 出 金 地 方 債			194,000		182,000
内訳								内合訳〜	その他					
11/1								LI/ C	一般財源					2,482
	£	ì	ł		194,000	18	4,482		合 計			194,000		184,482
人	件	費	概 算	人工数	<mark>效(人役)</mark> 0.35	人件費(<mark>円)</mark> 3,620							
3 CI	HEC	K			0.00	1,02	0,020							
			Ų	夢	性	有	効	性	効	率	性	成果指	標の	達成度
事務	事業の	の評価	A	A 必要性が	が高い	Α ?	有効性	が高い	A 効率	怪が高	ξι\	A 目標ど	おり達成	艾している
4 A	CTI	ON							_,		*			
特にな	1		課		題			特にな	<u>改</u>		善善		策	
事 A	業	Ø.	方「	う <u>性</u> (どおり事業)	ー 次 <mark>を進めるこ</mark>		i)	事 A	業の方計			ニ 次進めること		価)
その作	也							ı						

	平	成24年		•	事業評価シート		iii	果名	中項目(佐华	都市計画課			·画開発係 項目(基本		No 481
施策体	系	13 活気			の盛んなまちの基盤づ	<9 1	適正		下项口(地利用			1 证	_	関ロ(基本) 地利用の		
事業	名	都市計	·画基磷	き調	 査業務											
予算費	₹ B	款	8		土木費	IJ	Ą	5		都市	5計画費	目	1	都市	計画	Ī総務費
了异词		細目	1	ŧ	都市計画総務費	細々	マ目	1	都	市計	画総務費	会	計種別		-	般
事系	务区 :	分(根	処法令)		自治事務						<u>-</u>	予算種	<mark>別</mark>	新規		臨時
1 PL																
都れの関行調ス直市る規すう査タし	画査、現の果プ基調基で市況ではう礎査	楚、街及あ ンデは調人地びる平や一、査口の将。成平タ都におったり	、都市記 積 積 で で で で で で で で で で で で の の の の の の	十画法 地し は 194 は 194 に す に す に す に す に す に す に す に す に す に	経緯、現況) 第6条に規定されている。 類別のでは、 類別のでは、 類別のでは、 では、 では、 では、 でがは、 でがは、 でがし	市計画見			<mark>対象・</mark> 要な基礎		ータとして活り し 3 0	こ基づき 建物、 む項目に	かる「都 き、人口 都市景観	、産業、信 、都市緑地	E調査 E宅、 也、 tt	
			7	舌動:	 指標						成果排	旨標				成果指標
			基礎調	査の)実施(式)						調査成果の	作成(:	式)			の到達度 (B/A)
	目相	票値(単	位)		実績値(単	(位)			目標値	直A(単位)	9	実績値B	(単位)		100
		1			1					1			1			%
2 DC)															
		歳出			予算現額(円)	決算額	頁(円])			歳入		予算理	額(円)	決	算額(円)
支出:		業務委	託料		5,173,350	3,	643,	500	財介調		庫 支 出 金 支 出 金 也 方 債	50	2	2,586,675		1,821,750
内訳									内合訳〜		その他					
-										_	般 財 源	50	2	2,586,675		1,821,750
	4	<u> </u>	†		5,173,350	3,	643,	500			合 計		Ę	5,173,350		3,643,500
人	件	費	概 算		人工数(人役)	人件費	貴(円])								
					0.5	2,	965,	000								
3 CH	HEC	<u>CK</u>							1.1							
事務事	事業 (の評価		<u>ኦ</u>	要性	1	Ī	効	性		効 ዻ	<u> </u>	生	成果指	標の)達成度
	, ,,		A	4 必	要性が高い	А	有	効性	が高い		A 効率f	生が高い	L1	A 目標ど	おり達	越成している
4 AC	ITC	ON							1							
調査精	度が	不安定	課である。		題						改 がベースとなっ [、] 査次第である。	ており国	<mark>善</mark> 國勢調査		策 Elcz	ま右されるた
事	業	の	方向	j	性(一次	評	価)	事	業	の 方	向 忺	生 (二次	評	価)
Α	•		計画	ビお ^い	り事業を進めること	とが適当	á		С		事業の抜本的 事業終了(5年)				Lの	食討が必要
その他	<u> </u>															

平成	戈24年	度 事	孫事業評価シー	-	Ī	課名		都市計画調	ŧ		計	画開発係	Ŕ	No	486
***		大	項目(政策)				中項目(施策)		T	小耳	頁目(基本	事業)	
施策体系 1	3 活気(こみちた	住来の盛んなまちの基盤	づくり	<mark>1</mark> 適江	Eな土	地利用	の推進 —————	1	適正	な土	地利用の	推進		
事業名者	市計	画施設	区域内建築制限	許可	業務		_								
予算費目—	款	8	土木費		項	5		都市計画費		目	1	都市	計画	回総務:	費
ń	細目				細々目					会計種	重別		_	般	
事務区分	〉 (根拠	见法令)	自治事務						予算	種別	糸	迷続		経常	ı
1 PLAN	1/古光	*****	- + 《又结 田)		古类の	力索 /·	남윤 대	160 辛國)		-	± ₩ 亡	佐のエ	л <u>т</u>	加五	
			<mark>った経緯、現況)</mark> について将来の事					<mark> 的・意図)</mark> は)における建築	建建			施の手具			是出さ
業の円滑な旅物について制				金が都		まの規		建物の位置や用 改しているかどう		査を行	ið.				
		污	5動指標					成男	! 指標					成果	
者	都市計i	画法53	条申請処理件数(作	‡)		建築	いまれて 物の番	『査(許可)による	適正な	市往	j地開	発の達成	率	の到 (B/	
目標	値(単位	立)	実績値(単位)			目標信	直A(単位)		実績	i值B(単位)		10	00
	7		11				10	0(%)		1	100(9	6)			%
2 DO															
	歳出		予算現額(円)	決	算額(円])		歳入	_	3	予算現	額(円)	決	算額(円)
							84	国庫支出金							
支 出							財会源割	県 支 出 金 地 方 債							
内 訳							内合訳)	その他							
							1.7 (一般財源							
合	計	-)		0		合 計				0			0
人件	費	概 算	人工数(人役)		<mark>件費(P</mark> 2,965										
3 CHEC	K		0.	<u> </u>	2,900	,000									
		ý.	要 性		有	効	性	効	率	性	J	成果指	標(の達り	並 度
事務事業の	評価	A	必要性が高い		A 有	効性	が高い	A 効 ^図	軽性が7	高い		A 目標と	ita yi	達成して	いる
4 ACTIC	<u>N</u>	-m						-1							
なし		課	題				なし	改		善			策		
事業	の	方向	可性 (一 .	 次	平 価)	事	業の方	向	性	(.	 二 次	評	価)
A			ざおり事業を進める				Α	言				めること			
その他															

	平成	24年			事業評価シー	<u>-</u>	i	課名		都市計画課	:		十画開発係			487
施策体	· z		<u> </u>	項目	(政策)				中項目(施策)		小	項目(基本	事業)	1	
旭東冲	'术 1	3 活気	にみちた	往来	の盛んなまちの基	盤づくり	1 適	Eな±	地利用	の推進 —————	1	適正な土	地利用の	推進		
事業名	名	発指	導許可	丁業	務											
予算費	ь	款					項				E	■				
了开贝	. 口	田田					細々目				É	会計種別				
事務	多区分	(根拠	処法令))	自治事和	务					予算科	重別				
1 PL	AN															
					<mark>-経緯、現況)</mark>					<mark> 的・意図)</mark> 基づき、無秩序な	±07 -		実施の手具の思念に			+ 由
良好なす	印色地	807 AT M	可以分類	€10 用 2	r M O o	市街地		を防止	.し、適፤	をJさ、無秩序な Eな市街化を図る	請者か して許 の開発	、ら提出さ F可権者(県知事)に しては、「	書に市 こ進達	iの意見 。市第	見を付 発例上
			\$	壬計	 指標						指標					
				口刧	1日1ホ					八木	1日1ホ				成果の到	
	開多	Ě行為	許可申	請書	酬受付処理件数	数(件)			申請審	査(副申)による過	適正な で	市街地化	の達成率		(B/	
	目標	値(単	位)		実績値	道(単位)			目標	直A(単位)		実績値B	(単位)		10	00
		20				12			10	0(%)		100(%)			
																%
2 DC		<u>њ. п.</u>			マケロセ/ロ	1) 14	<i>EE</i>			1E 3		マ 歴1	T & T / CT \	24.	<u></u>	ш,
	J	歳出			予算現額(円) 决	算額(F	1)		大			現額(円)	决	算額(円)
支									財へ	県支出金						
支出内									源割内合	地方債						
訳									訳)	その他						
										一般財源						
	合	討	<u> </u>			0		0		合 計			0			0
人	胜	費	概 第	ī	人工数(人役	人	件費(F	9)								
	П	貝	1и. Л	÷	0.	15	889	,500								
3 CH	<u>IECI</u>	K														
事務事	業の	● 一	ų	込	要 性		有	効	性	効	率	性	成果指	標の	達原	戊 度
7177	****	ат іш	,	A 业	必要性が高い		A 有	効性	が高い	A 効率	性が高	引い	A 目標と	おり達	成して	いる
4 AC	TIO	N								•		•				
			課		**	題				改		善		策		
都市計画なってい	画区域 vる。H ないこ。	tは1,00 24年4, とから、	00m2以 月に都ī この適 方 「	上、1 市計 河田面		区域は3,0 されるが、 ったまま! 次 :	000m2以 県条例 こなる。 平 価	上と	₹る。この		けての開	性(を行う	価	きかめ
その他	! ゼロ	 ·予算·	事業													

	平成24年				西シート		誃	果名	5 T T T T		都市計画調	課			画開発係			476
施策体	本系 13 活気			(政策) 盛んなま	ちの基盤で	づくり 1	適正		Þ項目(地利用				2 市	が 街地の	項目(基本) 整備	争未)	
								- 0	-0-1 1713	•» јц			- "	E - C - V	TE IM			
事業	名 小野田	駅前土	地区	画整理	里区域	を備事:	業											
予算費	款	8		土木	費		項	5		都市	計画費		目	1	都市	計画	「総務 費	ŧ
	細目	1	都	市計画	Ī総務費	細	々目	1	都	市計	十画総務費			種別		_	般	
	務区分 (根	拠法令)		自注	台事務							予	算種別	J	継続		臨時	
1 PL	_AN <mark>の背景(事業</mark>	とがかま		汉给 耳	1:D)	車:	<u></u>		対象・目	165.	辛回/			車業量		ひ.千	加百	
小野田	駅前土地区画	画整理事	業は、	、小野田	田駅前 区	画整理	事業を	ト施行	区間の	整備	請方策につ		段での	住民意	向調査、	 砂強	等によ	
うと昭	表玄関に相応 和34年に約1	18. 7haの	区域	が都市計	†画決 地							接	買収方:	式によ	り整備し、	区区	I 整理事	業と
	し、そのうち る約9.7hala														水準とす。 行う。事			
ている	。未施行区 ^は 用の制限や	或では、	都市	計画法に	こよる										画事業を			
など、	有効な土地	利用が図	lれずī															
が困難	な状況になっ	っている	0															
		泪	舌動指	標							成	果指	標				成果排	旨標
		説明会	€の回]数(回))					未	₹施行区域	内整	備面積	(ha)			の到達 (B/	主度
	目標値(単	/ 共)		-	₹績値(₤	共 (六)			口抽	古人	単位)		ф.	结店D	(単位)		(D/)	
	日信旭(早	1女)		J	三村10(5	早14)			日信1	ĐΑ(里122	+	夫	棋 IU B	(甲型)		0	
	15				7					10				0				%
2 D)																	
	歳出			予算現	額(円)	決算	額(円)			歳入			予算现	見額(円)	決	算額(円)
	業務委	託料		1,2	299,900		1,260,	000			庫支出金							
支出									財介源割		支出金							
内									内合	世	方債の他							
訳			+					_	訳〜		般財源		100		1,299,900		1 260	0,000
	合 言	†		1,:	299,900		1,260,	000			合 計	·	100		1,299,900			0,000
				人工数	(人役)	人件	費(円)									·	
人	件 費	概算			0.6		3,558,											
3 Cł	HECK																	
± 26 :	= * 0 = 7 / T	业	<u></u>	要	性		有	効	性		効	率	性		成果指	標() 達 成	き
事務:	事業の評価	A	必	要性が高	高い		A 有:	効性が	が高い		A 効	率性	が高い		C あまり目	標を遺	態成してし	いない
4 A(CTION																	
		課			題						改		鲁			策		
	決定から50年 ったことから									自治	会の協力を	得な	がら、説	明会を	開催して	関係者	の理解	¥を得
る。	内を流れる沖								また		上川の浸水?	対策に	こついて	は、他	課とも調整	をと	りながら	解決
	では解決でき				1.2%.	1,00	(C)	, E-%	10,017	C 100	.07/20 %							
事	業の	方 向	可性	± (一次	て評	価)	事	業	の方	ī F	性	(二次	評	価)
		計画と	ごおり	事業を	進めるこ	とが適	当				į	計画と	ごおり事	業を達	進めること	が適	当	
Α					••••••		•		Α			•						
							_	_										
																		一
その他	<u>t</u>																	

	平	成244				価シー	٢	ā	果名			都市計画課				画開発係		No	477
1- ht	<u>-</u> -		7	大項目	(政策)				Γ	中項目(施策)		1	小耳	頁目(基本	事業))	
施策体	本糸	13 活象	えにみちた	-往来	の盛んな	まちの基盤	望づくり	1 適1	Eな土:	地利用	の推	進	2	市往	街地の	整備			
事業	名	土地区	逐画	里事	業元利	補給金	事業												
予算費	歩日	款	8		土	木費		項	5			計画費		目	3	土地	也区画	整理	ŧ
了开了	₹□	細目	1	土	地区画	整理事	業費	細々目	3			荆発公社 補給事業		会計	種別		— f	投	
事	務区	分(根	拠法令)	É	治事務	i						予算	種別	J 糸	迷続		臨時	
1 PL																			
					経緯、			事業の								施の手具			
金融機を補填	関よ	り借り	光な在れ入れた前	か保育	留地取得 こ対する	利子分			<u>"</u> LTI	ᄧᄷᄜᆇ	企理 号	事業の事業費	費を	捻出:		区土地区區 か、保留は いた。			
				活動	指標							成果	指標					成果	旨標
			償	還客	頁(円)							保留地の	処分	箇所				の到i (B/	達度
	目相	票値(単	(位)			実績値	(単位))		目標値	直 Α (.	単位)		実	績値B(単位)		0.1	
	5	,573,00	00			5,572	2,581				19				4			21	· %
2 D	<u> </u>												ı						
		歳出			予算理	親(円)	決	:算額(円	3)			歳入			予算現	額(円)	決	算額(円)
	負担	金、補助	カ及び交	付金	Ę	5,573,00	0	5,572,	,581		国	庫支出金							
支出										財介源割	県	支 出 金							
内										内合	地								
訳										訳〜	7		- 40			570.000		F F 7	0.504
	2	} [5,573,00	10	5,572	501		_	般 財 源 合 計	10	0		,573,000 ,573,000			2,581 2,581
	Ē	- F	il												J.	,373,000		0,07	2,381
人	件	費	概		人工数	女(人役)		件費(円											
0.01		217				0.0	5	296	,500										
3 CH	HEC	jK		必	要	性		 有	効	性		効	率	性		成 果 指	堙σ)	t ne
事務	事業の	の評価																	
4 8 6) TI	ON		A 业	必要性が	(高い		A 有	効性が	い高い		A 効率	≦性が	高い	С	あまり目	標を達	成してし	いない
4 A(J 1 1	ON	課									改		큳	É		策		
る。 また、	、平成		こ進行し 目の集中			市街化	率は30	数%と低		まち [*] い都市	づくり 施設	工事の早期完 を総合的に減 の誘致促進を として分割しま	進める を図る	企業。				の要請	手を行
事	業	の	方	向	性(_	次言	评 価)	事	業	の方	向	性	(.	二次	評	価)
A			計画	どお	り事業を	生進める	ことが	適当		Α		計	画ども	さり事	業を進	めること	が <mark>適</mark>	当	
その他	也																		

		大	項目	1(政策)			ı	中項目(施策)				小項目(基本	事業)	
施策体	13 活気	にみちた	往来	の盛んなま	ちの基盤づく	(り 1 適コ	Eな土	地利用	の推	進	3	地籍調	査の推進			
事業	^呂 地籍調	查事業	ŧ													
予算費	款	2		総務	費	項	1		総務	管理費	E	1	14 1	也籍訓	直費	
了异贝	細目	1		地籍調	查費	細々目					会	計種別	J	_	般	
事務	8区分(根据	処法令)		自注	台事務						予算種	重別	継続		経常	
1 PL																
	<mark>の背景(事業</mark> 取引の円滑(事業のほ				<mark>意図)</mark> に所有者、	①調本		*実施の手		順 ②一筆	おお言田
て、正確関するは第と分詞に作成はも多く、図に記述	確な地籍情幸 公的記録は、 間図であり、	服は不可 法務局 こある。 いまる まの土地 見在の社	「欠付の現に	である。当 付けの土地 多くは明治 犬と異なる ついては、	上地に 地名 也登記 量 を 台初期 作品 る個所 共事 分間 図れ	昏、地目の訓 を行い、その	間査及で D結果で 語を明で 取引の「	び境界・ を地籍図 確化する 円滑化、	地積図・地震 こと 課税	に関する測 籍簿として により、公 の適正化が	査 ③ 測定	基準点 ⑥地籍	測量 4-1 図・地籍簿	筆地測 作成		面積
		;;	5動	 指標						成果	指標				成果指	 ≤+==
大字小	、野田、大字			大学通一	丁目の各	一部2.90k	平成			・地調査の成 地図として流				己法	成末程 の到達 (B/A	度
	目標値(単	位)		身	₹績値(単	位)		目標値	直A(È	単位)		実績値	B(単位)		100	\Box
	2.90(km²	()			2.90(km	ĵ)		0.8	0(kn	า๋)		0.80	0(k m ²)		100	, %
2 DC)															
	歳出			予算現	額(円)	決算額(円])			歳入		予算	算現額(円)	決	:算額(円	(P
	需用	費		1,2	242,691	1,011,	036			車 支 出 金			8,675,000		7,250	,000
支出	 役務	-			192,000		549	財魚源割		支 出 金			4,337,000		3,625	,000
内	委託		/sl		358,029	10,932,		内合	地				04.000		400	100
訳	使用料及で		박		121,980 347,300	1,985,	,760	訳〜	そ 	般 財源			81,000 5,169,000		3,256	,180
	合 fi				262,000	14,270,				合計			18,262,000		14,270	_
人		概 算		人工数		人件費(円	3)			н н			10,202,000		11,270	,000
3 CH	IECK				<u> </u>	,										
		Ą	<u></u>	要	性	有	効	性		効	率	性	成果指	標(D達成	度
	業の評価	P) 业	必要性が高	高い	A 有	効性が	が高い		A 効率	性が高	ξιν	A 目標と	ごおり込	を成してい	る
4 AC	TION	- m			日石					⊐ l-		差		₩		
第6次	(国土調査事	<mark>課</mark> 業10箇	年記	↑画及び山	題 」陽小野田	市総合計画	iでは.	公共	事業・	改 土地取引のF	円滑化.	善 、課税σ		策 り境界	早紛争の	防止
平成26 算、地籍 送付、平 の予算	6年度までに 8図、地籍簿	一筆地 の作成 に調査・ 業が遅	調査、平理れる	を完了し 成28年度 関で事業完 可能性か	て、平成2 Eには認証 E了を予定 「ある。又」	7年度には 申請、登記 しているが、 也籍調査完	面積計 听への 国・県	等重要している人	く必要	割を担っており がある。目標 型握した上で、	屢達成0	つため、	調査·管理·	資料	整理等必	要と
事	業の	方 向	ij	性(一次	評 価)	事	業	の方	向	性(二次	評	価)
Α		計画	どお	り事業を	進めること	:が適当		A		<u>計</u>	画どお	り事業を	を進めること	が が あ	当	
その他	!															

課名

地籍調査課

調査第一·第二係 No 49

平成24年度 事務事業評価シート

	平成	24年			事業評値	価シー	۱		課	名			都市計画	果				整備係		No	466
***********		1	ナ	項目	1(政策)					Γ	中項目(施策)		Ī		小項目	(基本	事業)		
施策体	、糸 13	活気	にみちた	往来	の盛んなま	€ちの基盤	とづくり	1	適正	な土:	地利用	の推	進 ————		4	住居表	示区	域の拡	大		
事業:	名住	居表	示維持	寺管	理事業																
予算費		款	2		総利	务費		項	Į	3	戸籍	住民	:基本台帳	費	E	3	2	住居	表示	整備	費
	紐		1		住居表表			細々	目	1	住	居表	示整備費			計種別			一舟		
		(根	処法令))	自	治事務	5							子	算種	重別	継組	売		経常	
1 PL		/ 击 型	ヒムミャンコ	- <u>-</u> +	- √ ∇ √ ± ⊤	B:0\		古光		· · · / -	4	\A\ -	± 100 \			- + +	¥ ⇔ 1/	クエ ロ	しエロ	IK .	
					<mark>≿経緯、</mark> ≸号付定(<mark>対象・</mark> 目 主所を∤		息凶) 「やすくし、	住	居表	手 身 示台帳		の手段 F (十出			建物
となる	住居表	示台	帳を備	えな	こければフ	ならな	市民の)利便	性の	向上?	を図る。	郵便	物や宅配の	カの	加除	🖹) 及ひ	街区	表示板	の取り	寸状污	己を調
					号を付した D状態に			正や	緊急	.目動』	単等の与	早期來	応を可能			検し、 域内の					
要があ	る。ま	た、糸	怪年劣化	と等(こより街	区表示								番	号を	付番す					
板や街 箇所が		板の間	町名や地	也凶力	よどが見	えない								務	0						
四////3	0 , 0,																				
			;	壬動	指標								成	果指	堙						
			,	U 3/J	10.114								190.	₩ 1¤	17K					成果の到	
	住	居表	示維持	管理	里実施地	区数(1	件)					住	主居表示約	辪管	管理	実施率				(B/	
	目標値	古(畄	位)		9	実績値	(単位))			目標値	古Δ(i	当 位)			実績値	iR(畄	位)			
	וואוים	= \ —	14/		-	人似他	(+ I= /	/			וו און בו	<u> </u>	+14/			入根に	ייי	147		10	0
		10				1	0				10	0(%)			100)(%)				
<u> </u>																					%
2 DC		L																			
	方	遠出			予算現			算額	(円				歳入			予算	現額	(円)	決	算額(円)
		需用				29,00				0			車支出金								
支出		委託	E料			500,00	00	4	483,0	000	財介源割		支 出 金								
内											内合	地									
訳											訳〜	そ	の他								
												_	般 財源		100			29,000			3,000
	合	Ē	†			529,00	00	4	483,0	000			合 計				52	29,000		48	3,000
人	件	費	概 第	-	人工数	(人役)) 人	、件費	代円)											
	1+	貝	17队 — 另	ř		0.	.1	į	593,0	000											
3 CH	HECK	(
			Į.	必	要	性		有	Ī	効	性		効	率		性	成	果 指	標の	達原	戈 度
事務事	事業の	評価		Δıλ	必要性が	高い		Α	右	効性 #	ぶ高い		A 効	率性	が高	āl.)	А	目標ど	おり達	成して	いる
			Í	` ~		10,0		, ,	137	93 IX	10,0		7. 773	- '-	.70 -	., •					
4 AC	110	<u>N</u>				-	-						-1			عبد					
店舗の	担合け	ホニス i	課	코 따	が不声で	起	_	로보드	- Φ Ε	マルズ	土足の	住民	改 に対しては	昆山	の知	善善 揺を行る	<u> </u>		策		
					かか妾で ままにな・						不用の	'吐店	に対し (は	囲山	の推り	突で1] 、	ر.				
事	業	の	方「	句	性(_	次	评	価)	事	業	の カ		白	性(=	次	評	価)
7	*	0)		_	ェ り事業を	進歩で			-	,	#	*			_	り事業を					,
٨			山凹。	⊂ か	ソ争未ぞ	作のる)/J\	旭ヨ			A				∟ക	ソ尹未で	工進化	10-C	い、呵目	=	
Α											A										
	第2章	<u> </u>	€例第3	条領	1項の	規定に	よる建	物そ	の (#	oェ	作物は	、次	に掲げるも	のす	- 除く	すべて	の建	物その	他の	工作物	勿とす
その他	, る。																				
C 07 IL	(1)				る飯場及 ないもの		場事務	所	(2)	けい	舎、豚	舎そ	の他家畜	の用	に供	きするも	の (3	3) 倉庫	〔、車	庫、糾	屋そ
	マノコピ	コエ	マノハコー	ハマレ		•															

	平	成24年			業評価 :	ンート		課名				都市計	画課			『市整備係		No 474
施策体	茶本	10 27.5		項目(正		り甘むごく	() 4 1-25	5 TT +>		·項目(4 /-		項目(基本		
		13 活束	いこみちた	任米の登	そんなまちの	り基盛つく	り」連	正なこ	<u> </u>	也利用	の抽	進		4 1:	L 店 表 示	区域の拡	<u> </u>	
事業	名	住居表	示整備	事業														
予算費	事日	款	2		総務費	Ĭ	項	3		戸籍	住戶	台本基5	・帳費	目	2	住居	表示整	備費
1. 11. 2.	L	細目	1	住戶	居表示整	と備費	細々目	1		住	居表	示整備	費	会記	計種別		一般	
		分(根	拠法令)		自治	事務		(住居:	表	示に関	する	法律)		予算種	<mark>別</mark>	継続	盬	時
1 PL			と	+ 47	4	7\	古光		/ 4.		44	호 교 \			古光口	も歩ってい	工师	
小区てびし検な田中た成年す、	地心。22次る関が	では、「 では、、 は、 は は は は は は は に で い に に で し に り に り に り に り に り に り に り に り に り に	昭和60年 和居おして望れたいのと はないでは、のと は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	度整は平業る力 の事でで で で で で で で で で で の の の の の の の の	業を実施 成20年度	中地し及定をもあるます。	B防止や緊 。目標実	対象に との向」 ※急自動	こ住 上を 動車	所を∤ ·図る。 i等の耳	oか 郵値 期対	りやすく 更物や宅 対応を可	配のは能には	地生る諸費力るあのを。手をを。のを。のを。手をを。るの後ま続必得実地場	成内のは、住となるでは、ないでは、住となっているとけばというできまればのできまればののできまればのののできまればのののできませば、	<mark>実施の手段</mark> 後に画表関こよ をはいにの住か困点になめる。 は、洗液の、難た度。 は、洗液の、難た度。 は、洗液の、難た度。	で事区は余住とって外のの住なののはなののはなののはなののはなののはない。	果拡所労理恐、・大変力解れ要必を更、とが望める出協あの
			*	舌動指	票								成果技	上 片標			_	· п т.т.
		住			,区数(件	=)								施地区	数		0	果指標 到達度 (B/A)
	目	標値(単	位)		実統	責値(単	位)			目標値	直A(単位)		9	E績値B	(単位)		00
		1				1					72				67	1		93
2 DO)												<u> </u>				1	, ,
		歳出		予	算現額	(円)	決算額((円)				歳入			予算現	見額(円)	決算	額(円)
		報				4,000		8,000	4 1			庫支出						
支出		委託	上料		40	0,000	36	67,500		財へ 源割	県 地	支 出 b 方	金債					
内訳									11	内合 訳〜		- n						
									11			般 財		100		414,000		375,500
	•	合 i	†		41	4,000	37	75,500				合	計			414,000		375,500
人	件	・費	概算		、工数(人	(役)	人件費((円)										
			100 21			0.4	2,37	72,000										
3 CH	HE(<u>CK</u>	l .:	<u> </u>		ᄺ	+	÷1	L	ᆄ		÷ı	-		4.	# A #		* + +
事務事	事業	の評価			-	性	有	効		性		効.			生	成果指		
4 4 4			F	4 必要	性が高い	۸,	Α .	有効性	Eカ`	高い		А	効率1	生が高し	, \	B 概ね目	票を達成	している
4 AC	וונ	ION	課			題						٦h			善善善	<u>*</u>		
費を強	いる 住民	ことから. との合意	は、住所	理解と	協力を得る	などに関 ながら進	係住民に める必要; こ、調整等	がある。	0					効果·必	多要性を	検討し、要覧がら進める	₫のある	地域を優
事	業	も の	方向	句 性	(-	- 次	評 低	f i)		事	業	の	方	向 性	± (二次	評(西)
			計画	どおり事	事業を進	めること	が適当						計画	でおり	事業を達	進めることが	が適当	
Α		基本計画	画におい	てのH2	9の実施	目標は7	2箇所			A								
その他	<u>t</u>																	